防災部員　避難所「開設」・「運営〈実技〉」訓練計画

避難所開設の流れを、みんなで「理解」・「体験」し、住民に広めよう！！

【タイムテーブル】

8:30 ∫	☆防災会部員、防災リーダー、まち協（環安）スタッフは、「住民避難『集合』訓練」には参加せず、「避難所開設業務」に従事する。 A,施設の安全確認　　B.避難所施設の開錠 C,受付の設置　　D,駐車スペース交通整理（校庭、真如園） E,炊き出し場所整備　　F,各町内「避難者役」到着時刻記録
9:30 9:40	■「避難者役」役員が小学校へ到着し、「避難者受付」終了時点で「前半の訓練」の終了とする。　《業務ごとの時間を記録しておく》 「訓練後半の業務確認」 ①防災会会長挨拶【訓練趣旨説明】 ②後半の「避難所開設・運営」の進行方法や注意事項の説明 ③その他　・諸連絡
10:00	各業務内容ごとに業務開始時点の担当部員等を振り分けましたが、役割を兼ねている方が多く、また、業務進行状況をみて、臨機応変に、その都度、各訓練ブースに参加人員を振り分けさせていただきます。ご協力ください。(町内会長・となり組福祉員・愛の訪問員・まち協（環境・安全部員）等 ■避難所開設訓練（メイン施設：小学校・校庭） ①居住組行動・避難スペース区画分け・避難所ルール掲示 ：総務部員、防災リーダー、 ②防災資器材の使用訓練 ア　投光器・発電機駆動訓練　：警備部員、防災部員 イ　防災倉庫格納備品の使用点検訓練　：調達部員　*応援要員振り分け ウ　簡易トイレ設置訓練　：調達部 エ　けがの手当：避難・救急部員　＊日本赤十字社 オ　段ボールベッド、間仕切り：避難・救急部員 カ　消火訓練(粉消火器使用)　＊東町消防署 キ　発煙筒〈自家用車用〉 ■米炊き出し訓練（公民館）：婦人の会、となり組福祉員、愛の訪問員 まち協（環境・安全部員）　＊日本赤十字奉仕団
11;10	■訓練の振り返り ・各町内ごとに訓練参加者が集まり、町内ごとの振り返りをして、避難誘導・開設業務の改善点等について話し合う。 ＊炊き出し（ハイゼックス包装食）をほおばりながら反省会
12:00	■各町内ごとに反省会が終了した時点で、流れ解散。